

2017年03月14日

【格付維持/方向性変更】

積水化学工業

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的 → ポジティブ]
 コマーシャルペーパー： a-1

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

エレクトロニクスや自動車、ライフサイエンス、建材、住宅など手掛ける事業領域は幅広い。世界でもトップクラスのシェアを握る高付加価値製品を多数擁しているほか、多様な顧客と強固な関係を構築できており、製品、需要先の両面で収益源は分散している。

高機能プラスチックでは、自動車の合わせガラス用中間膜や検査薬といった競争力のある事業の拡充が着実に進んでいる。住宅事業は、将来的な市場動向は楽観できないものの、継続的なコスト削減に加えリフォーム事業の支えもあり、底堅く利益を稼いでいる。低採算が続いた環境・ライフラインでは、ここ数年推し進めてきた抜本的な構造改革により不採算事業の整理が進み、収益体質が改善している。こうした取り組みが奏功し、全体として収益の安定性・水準ともに一段高まってきている。このため、発行体格付A+を維持し、方向性をポジティブに変更した。

積極投資や自社株取得を進めながらも、有利子負債は削減が進み、実質無借金状態にある。自己資本は厚く、強固な財務基盤を構築。次期中期経営計画では積極投資が継続する可能性が高い。主力事業の競争力を保ちつつ、成長投資を進めながらも良好な財務バランスを維持していける見通しが立てば、格上げする。

【格付対象】

発行者：積水化学工業(証券コード：4204)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+ (維持)	安定的 → ポジティブ

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第6回無担保社債	100	2016年06月14日	2026年06月12日	A+ (維持)

名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	1,000	無担保	a-1 (維持)

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	寺田 聡志
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年03月09日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015.05.01] 化学 [2015.03.25]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	積水化学工業
-------	--------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。